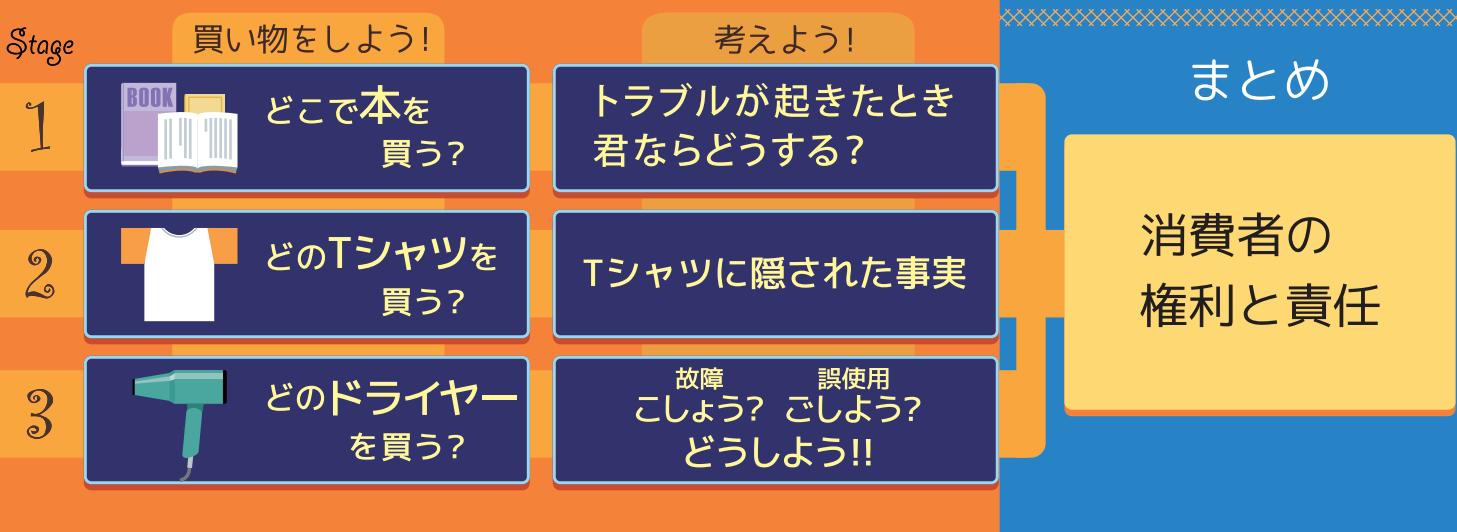
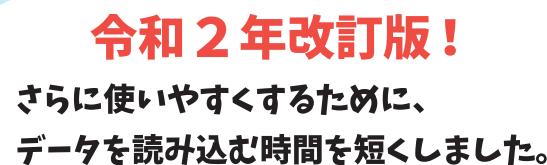


# カートくんの 買い物★ なびげ～しょん -「消費者の権利と責任」の社会-

## 本教材の目的

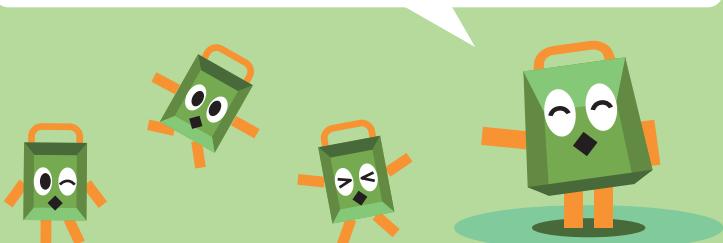
この教材は、中学生がWebによる疑似体験を通じて、日常の消費生活で、消費者の行動がどのように社会や世界と関わっているかについて学習することを目的としています。



## 授業で使えるワークシートと 指導者用資料(パワーポイント)

### 【主な改訂点】

- 1 買い物疑似体験に、QRコード決済とクレジットカード決済を追加
  - 2 Tシャツの洗濯絵表示をISO表示に統一
  - 3 三者間契約（クレジットの説明）を指導者用資料（パワーポイント）に追加



URL のご案内 <https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/center/kyoiku/web/chu03/>

# 期待される3つの効果

## 1 買い物の疑似体験を通して商品を選択する力を養う

web版消費者教育読本、ワークシート（エクセル）、指導者用資料（パワーポイント）をセットで授業を進めることにより、商品に関する情報の収集および選択のための基礎知識が定着します。

### 買い物疑似体験



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの商標登録です。

### ワークシート（エクセル）

ワークシート ステージ2 Tシャツに	
月	日( ) 年 組
1. 「持続可能な社会」を実現するために、必要な事柄は何かキーワードを 環境に優しい生活、省エネルギー、ごみを出さない生活、地球温暖化防止、自 リサイクルなど	
2. Web版読本を見ながら、( )に当てはまる言葉を記入しま 買い物は投票行動	
1人の購入は( 1票 )にすぎないけれど、同じ商品の利益が増え、次の企業活動につながる。 価格が同じ商品でも、その内訳は企業の努力や考え方によって、商品の原価代が約( 1 )%という	

生徒用のワークシート、先生用（解答付）ワークシートはエクセルで、指導者用資料はパワーポイントでダウンロード可能です。ご自分の好きなように、加工できます。



## 2 消費者の権利と責任の考え方を身に付ける

商品選択に留まらない、消費者の権利と責任を、各事例から発展して学んでいくことができます。中学生であっても、毎日の消費行動が、社会や世界に影響力をもっていることが実感できます。



## 3 批判的思考が養える

ワーク、クイズは単なる○×形式ではなく、「なぜ?」「どうして?」という仕掛けがあります。主体的に調べたり、話し合ったりすることで思考力が養えます。



「批判」と「批判的思考」の違いについても学び、消費者の責任についても考えます。

各ステージで学ぶ「消費者の8つの権利と5つの責任」を、まとめて学習することができます。

